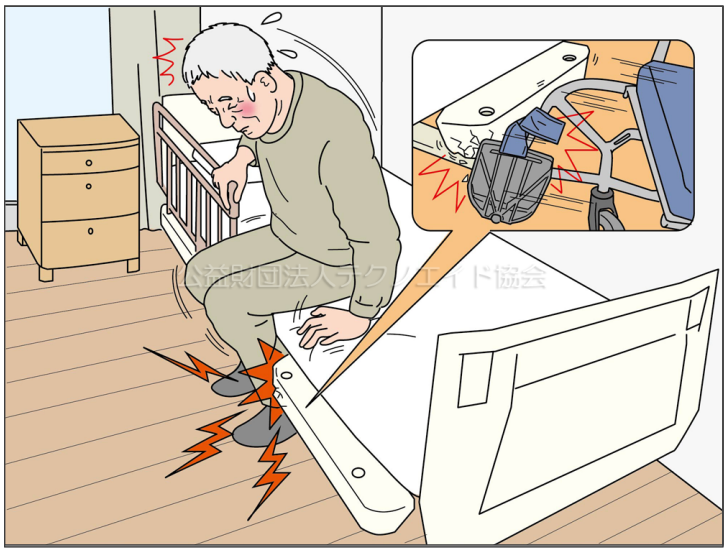
福祉用具ヒヤリハット　研修教材（講師用）

Case：400

サイドレール受けの樹脂カバーが破損していることに気づかず足を怪我しそうになる

場面の説明

サイドレール差し込み部の樹脂カバー下面が破損して鋭利になっており、立ち上がりで足を引きこむ際に皮膚を引っ掻いた



利用シーン	起居・就寝 移乗
主な利用場所	寝室
介護保険の種目	特殊寝台
分類コード (CCTA95)	181209 (電動ギャッチベッド)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

サイドレール受けなどの樹脂部分は破損すると鋭利な状態となり、そのまま放置しておくことは危険です。車いすのアームサポートなどでも同様の事故が起こっており、利用中に気づいたら貸与事業者に連絡するなど、早急な対応が必要です。また、用具を管理する事業者などでは、貸し出し前の点検やモニタリング時に見逃さないよう、点検項目として明確化することや、使用状況によっては早めにモニタリングを実施するとよいでしょう。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：納品前の点検で破損に気づかなかった
人：破損していることに気づいたが、借りているものなので連絡しづらかった
モノ：車いすなどとの接触で破損しやすい箇所だった
管理：点検項目に入っておらず、チェックされなかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.